
墓穴

じかん

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

墓穴

【Nコード】

N5193V

【作者名】

じかん

【あらすじ】

女性を殺害した男の結末は・・・。

よし。この位の深さがあれば十分だろう。男は自らうなずいた。穴掘りも手間の

掛かる事だな。たつぷりと汗が流れいるので、何だか気持ちが悪い。実に不愉快だった

女の死体を引き摺り、思ったより重く感じたまま、穴へと転がし落とした。穴の周りに

出来た、掘った時に出来た山にスコップを入れては、女に土を被せる作業を黙々と続け

た。女に対して殺意が芽生えてから、たつぷりと何日も時間を費やし、女を殺す準備を

して、殺す前に死体を埋める場所を探したが、なかなか都合の良い所が無かった。同時

に、昼間にするか、夜にするかも迷ったが、昼間に埋める事にした。何回か通った所に

しようとして決めていたので、昼夜を問わず念入りに下見をした。車の通行量、人気の有無

などに想いを走らせて、ひたすら探し、そして見つけた。更にその後の事も。全部の土

を被せ終え、少し離れて眺めて見て、周りの景色と比べて違和感があるのは仕方ない。

そう思っただけでいたら、女の死体を覆った土から暗い灰色のような霧状のものがもくも

くと現れて、生臭い匂いが鼻についた。驚いて見ていたら、その形相は殺した女になっ

た。目はつり上がり、口は左右に裂けて牙が睨んでいる。と見ていたら、一瞬の間に男

の口に、女は飛び込み入り、男の身体は瞬時に膨張し、破裂した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5193v/>

墓穴

2011年10月8日20時11分発行